

当院職員の新型コロナウイルス陽性判明について

奈良県立医科大学附属病院

(令和4年1月19日(水)判明(最終報))

1. 経緯

1月19日にコロナ陽性が判明した当院職員5名と接触のあった患者さん6名、職員78名の計84名に対してPCR検査を実施し、全て陰性であることを確認しました。

2. 当院の対応

今回の職員の陽性判明による院内感染は確認されなかったことから、当院では引き続き感染防止対策を徹底しながら、診療を継続してまいります。

(令和4年1月24日(月)判明(最終報))

1. 経緯

1月24日にコロナ陽性が判明した当院職員1名と接触のあった患者さん6名に対してPCR検査を実施し、全て陰性であることを確認しました。

2. 当院の対応

今回の職員の陽性判明による院内感染は確認されなかったことから、当院では引き続き感染防止対策を徹底しながら、診療を継続してまいります。

(令和4年1月26日(水)判明(第1報))

1. 経緯

1月26日にPCR検査を実施した当院職員(医療従事者)1名がコロナ陽性であることが判明しました。当該職員への感染経路は現時点では不明です。

2. 当院の対応

保健所と連携して当院における当該職員との接触状況の調査を行ったところ、濃厚接触のあった職員4名と、念のため、当該職員と接触のあった患者さん及び職員に対してPCR検査を行い、感染拡大防止に努めます。

なお、引き続き感染防止対策を徹底しながら、当院における診療は継続してまいります。

※ 本件問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 病院経営部

電話 0744-22-3051(代表) 内線 5210、3211